

2026 年 7 月 21 日

CELBIC（環境配慮型 BF コンクリート） 建設材料技術性能証明の改定のお知らせ

CELBIC 研究会（長谷工コーポレーション（幹事）、青木あすなろ建設、浅沼組、安藤ハザマ、奥村組、熊谷組、鴻池組、五洋建設、銭高組、鉄建建設、東急建設、東洋建設、矢作建設工業の 13 社で構成）は、普通ポルトランドセメントに対して 10～70%の範囲で高炉スラグ微粉末を使用したコンクリートとする「CELBICー環境配慮型 BF コンクリートー」について、一般財団法人 日本建築総合試験所の建設材料技術性能証明を 2026 年 5 月 20 日付けで改定しました。

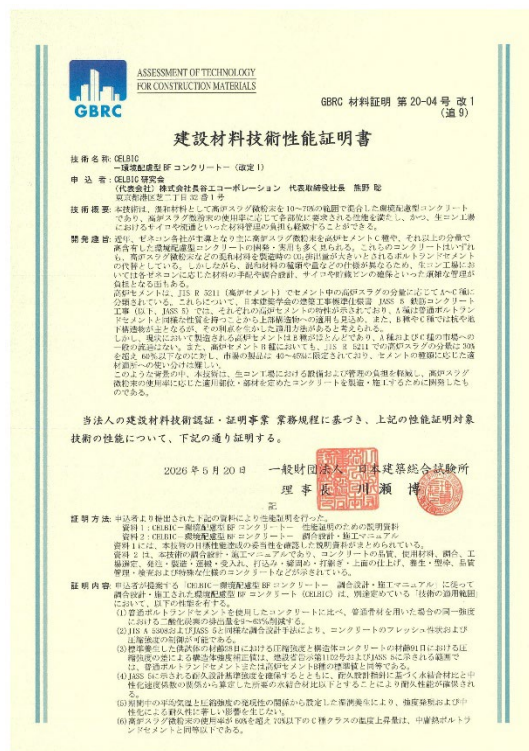
CELBIC（セルビック：Consideration for Environmental Load using Blast furnace slag In Concrete）については、同証明を 2020 年 10 月に取得、その後 2021 年 2 月に再取得をしてきました。この度、適用範囲の拡大のため研究データを追加して日本建築総合試験所に再評価を申請し、建設材料技術性能証明を以下のとおり改定いたしました。

【技術名称】

CELBICー環境配慮型 BF コンクリートー（改定 1）
（GBRC 材料証明 第 20-04 号 改 1）

【改定の概要】

- ・適用する設計基準強度の範囲の拡大
（追加範囲 36～48N/mm²）
- ・スランプフロー（45～65cm）管理の追加
- ・セメントと高炉スラグ微粉末の累加計量法の追加
- ・再生骨材コンクリートの追加



■関連情報

本技術の詳細については、以下の紹介ページをご覧ください。

<https://www.aaconst.co.jp/technology/environment/celbic/>

以上